

テーマ展

古文書からみた

須賀川市域の江戸時代・ 村の暮らし

令和2年

10月3日 [土] - 11月15日 [日]

【会場】須賀川市立博物館

1階企画展示室

〒962-0843
福島県須賀川市池上町6
TEL 0248-75-3239

【開館時間】 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

【休館日】 毎週月曜日、11月4日（水）

【観覧料】 大人／200円（150円）

大学生・高校生／100円（70円） ※（ ）内は20人以上の団体料金

中学生以下・65歳以上・障がい者手帳*をお持ちの方は無料

*（身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・指定難病医療費受給者証）

観覧無料

11月3日（火・文化の日）

11月14日（土・松明あかしの日）

主催 須賀川市立博物館・東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門

後援 歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業東北大学拠点

協力 須賀川市立博物館友の会 須賀川古文書研究会

テーマ展「古文書からみた須賀川市域の江戸時代・村の暮らし」

須賀川市立博物館では、平成 31 年から東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門のご協力を得て、当館に保管している近世古文書群の再整理を進めています。

また、博物館友の会会員のご協力により作成された古文書の目録と原本を保管し、利用者の申請を受けてそれらを閲覧に供しています。この文書群は、現在の須賀川市域に存在した江戸時代の 56 ヶ村それぞれの歩みを知るための重要な資料です。

現在、各地で近世古文書の保全活動を進めている東北アジア研究センターご指導のもと、デジタルカメラで古文書のすべてのページを撮影し、目録を整理しなおすことで、原本の保全と活用を両立・促進する取り組みを行っています。このテーマ展では、再整理で撮影した古文書の画像や原本を展示し、江戸時代の人々の暮らしに触れていただきます。過去の人々の暮らしと地域の歩みを知ることで、歴史から学び、現代や未来を考える一歩としていただければ幸いです。



古文書整理の様子

会期中の催し

■ すかがわ歴史講座『古文書からわかる須賀川の歴史』

講師 荒武 賢一朗 氏（東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 准教授）

場所 博物館展示室

申込み すかがわ歴史講座への申込みが必要です。（10月の毎週土曜日／全5回）
電話または直接来館してお申込みください

〈第1回〉「上松塚村の江戸時代 —百姓・村落の実像—」

日時 10月3日（土）10時30分～正午

〈第2回〉「御用留から読み解く滑川村の歴史 —桑名家文書の事例から—」

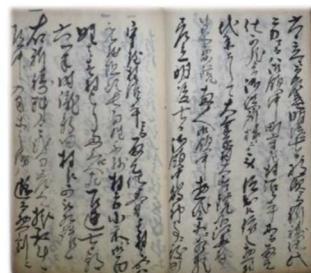
日時 10月10日（土）10時30分～正午

■ ギャラリートーク（展示解説会） 10月11日（日）午前11時～正午

講師 野本 禎司 氏（東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門 助教）

場所 博物館展示室

申込み 不要 ※入館時に観覧料がかかります



「松塚村絵図（部分）」（当館蔵） 「御用留（桑名家文書）」（当館蔵）

- お問い合わせ -

須賀川市立博物館

福島県須賀川市池上町 6

TEL0248 - 75 - 3239